

AR/VR メタバース体験会（実施報告書）

開催日時	2023年3月15日（水）、16日（木）9：00～18：00 17（金） 9：00～19：00
場所	上智大学 四谷キャンパス 第1体育館
参加者	228名（内応用物理会員 約150名）
実施組織	応用物理学会本部

開催目的

応用物理学会にはメタバース関連技術が多数ある。例えば、空中ディスプレイやヘッドマウントディスプレイにおいて、応用物理学会で扱う液晶、有機EL、 μ LED、ホログラフィックレンズ、導波路導光系など光学的技術が果たす役割は極めて大きい。

この背景から、春季講演会では、フォトリソグラフィ分科会の企画でシンポジウム「メタバースを加速する応用物理 —五感に広がるAR/VR—」を開催した。このシンポジウムと連動し、応用物理学会会員のメタバース関連技術への理解を深め、関連研究への動機を喚起するため、AR/VR体験会を開催した。

開催内容

講演会参加者が多数行き来する展示会場の入口で体験会を実施した。AR/VRを体験できる4種類のコンテンツを用意し、参加者はVRゴーグルを装着しデモ体験を行った。体験内容は会場内ディスプレイにも表示され、順番待ちの参加者もデモ体験の様子を見ることができるようにした。

開催結果（成果）

200名を超える参加者がデモ体験を行い、アンケートの結果では、体験した参加者の97%以上から「体験は有意義であった」、94%以上から「次回も参加したい」との回答があった。参加者からは「最先端の技術動向を知ることができた」「自身の研究テーマでの気づきがあった」との声が聞かれた。

